

ちょうふししょうがいしゃちいきかつどうしえんせんたー
**調布市障害者地域活動支援センター
ドルチェ**

ドルチェでは、障がいのある方がいきいきとした地域生活をおくるためのお手伝いをしています。

毎週水曜日と毎月第3土曜日に、仲間作りや情報交換のできるスペース・ドルチェサロンを開いています。

お茶を飲みながら、おしゃべりやパソコンなど、それぞれ思い思いに自由に過ごすことができる場所です。

ドルチェサロン

ご利用案内

★毎週水曜日・毎月第3土曜日

午前10時～午後4時

★調布市総合福祉センター4階

★利用登録・利用料なし

ルールを守って 気持ちよくサロンを利用しましょう



さまざまな体調の方がいらっしゃいます。特に、食べ物（お菓子など）のやりとりはご遠慮ください。



金銭の貸借、物のやり取り、何かを強制すること



政治、宗教、営利に関する活動



総合福祉センター敷地内での喫煙



電源コンセントの個人的な利用



サロン室内での通話。（通話の際は廊下に出てください。）



アルコール、違法・危険薬物の摂取

障害者地域活動支援センター ドルチェ

☎ 042-490-6675 Fax 042-444-6606

✉ dolce@ccsw.or.jp

〒182-0026 東京都調布市小島町 2-47-1

調布市総合福祉センター4階



ホームページ <http://www.ccsw.or.jp>



ようこそ!! ドルチェサロンへ



障害者手帳をもらったけれど…
今の仕事は続けられるのかな…?
私と同じ気持ちの人はいるのかな…?
どんな制度が受けられるんだろう…?

どうしよう…



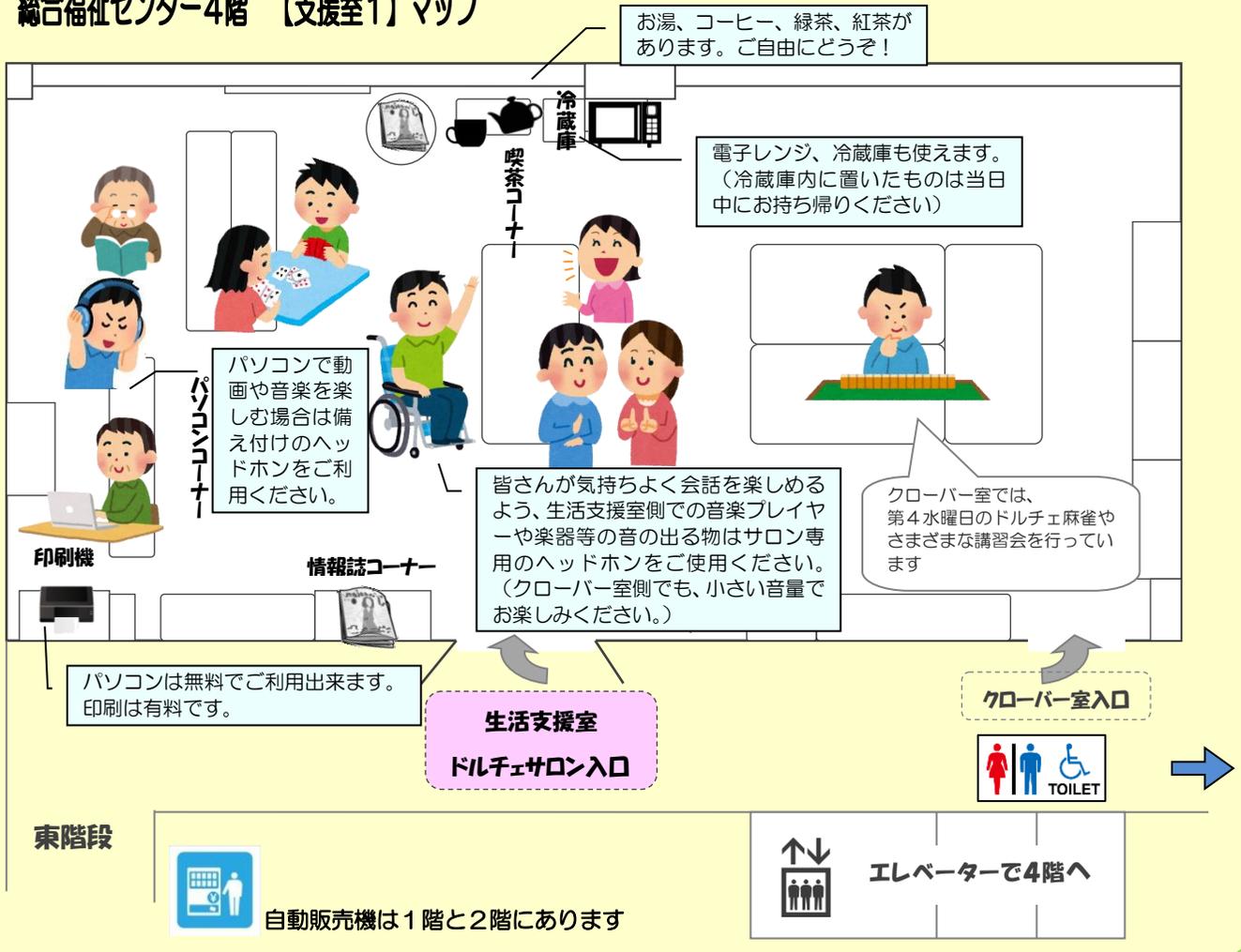
こんなところがあるよ!
まずはこのパンフレット
を開いてみよう!



社会福祉法人 調布市社会福祉協議会
障害者地域活動支援センター ドルチェ

ドルチェサロンのお部屋MAP

総合福祉センター4階 【支援室1】マップ



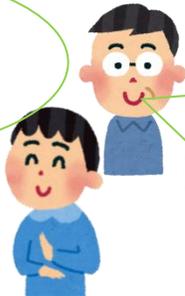
サロン利用者の声

出入りが自由だから、気軽に立ち寄れるのがいいですね。



インターネットを使えるのがいいわ。

トランプなどゲームで遊びながら、初めて来た人でもすぐに打ち解けられるね。



いろんなイベントの情報や、暮らしに役立つ講習会の案内を持ち帰れるのが便利。

協力員が答えます！ ドルチェサロンってどんなところ？

Q. サロンではどんなことをしているの？

みんなでトランプやオセロなどのゲームをしたり、福祉サービスの利用について情報交換をしたり、とても居心地のいい場になっています。

Aさん・男性 60代・肢体障がい

Q. どんな人たちが来ていますか？

一見ふつうのおじさん、おばさん（おにいさん、おねえさん）足が不自由だったり…と不安を抱える人たちですが、何度も来ているうちに笑顔になる人が多いです。

Dさん・女性 50代・視覚障がい

Q. サロンが開いている時間ならいつ来てもいいの？

どうぞ、どうぞ！いつでもお気軽においでください！！

Eさん・男性 60代・脳幹梗塞による肢体不自由

Q. 協力員ってどんなことをしているのですか？

協力員それぞれが、さまざまな障がいを持ちながら地域で生活しています。サロンに来てくれた障がいのある方や、ご家族のお話を聞き、生活の工夫や解決方法をお話しています。

Tさん・男性 30代・脳性麻痺・電動車椅子使用

Q. サロンを通じてよかった所を教えてください。

まず、友達が出来ることです。サロンに行くたびに「元気だった？」と声をかけあいます。福祉などの制度の情報も得られます。また、楽しいイベントの情報も教えてくれます。

Iさん・男性 60代・脳性麻痺による肢体不自由

Q. どんなドルチェサロンにしていきたいですか？

障がい者には障がい者にしかわからない気持ちがあります。無理に話さなくてもいい。気分転換、情報の交換、癒しの場。そんなサロンでありたいと思います。

Kさん・男性 30代・高次脳機能障害

情報交換ができ、日常会話を楽しめる場です。ちょっと時間があつたから来ました！でもいいのです。

Wさん・女性 60代・脳出血による肢体不自由